

地域の方に支えられる教育

●地域学校運営理事会

市では、平成18年度から、全国で初めて市内の全公立小中学校に「地域学校運営理事会」を設置しています。この組織は、地域・学校・家庭が一体になり、協働して、「子どもたちの健全育成」や「学校の教育活動」などに主体的・積極的に取り組むためのもので、出雲市はこれを「学校の応援団」として位置づけています。

15人以内の地域住民などで構成される理事会では、校長が示す学校運営の基本方針について意見を述べま

す。

また、コミュニティセンターや自治会、地域のさまざまな団体と連携し、「子ども見守り活動」や「授業等での学習支援活動」などを通して、地域の学校を応援していただいています。

●スクールヘルパーの配置

不登校や特別な支援が必要な児童生徒の多様なニーズに的確に対応できるように、スクールヘルパーを学校に配置しています。この制度は、市独自の取り組みとして平成9年度からスタートし、ヘルパーには、

地域の方に務めてもらっています。スクールヘルパーを導入したことにより、子どもたち一人一人に対して、きめ細かな教育活動を行うことができます。

●学校支援活動

出雲市の教育は、多くの学校支援ボランティアの皆さんに支えられています。「安全見守り活動」や「ふるさと学習」、算数や技術、家庭科などの「各教科の学習」などさまざまな場面で、学校支援ボランティアの方の支援により、教員はこれまで以上に、子どもたちに対し、きめ細かな授業を行うことができます。

21世紀人材育成成都市の創造

出雲の子どもたちは、地域の皆さんに支えられ、勉強はもちろん、スポーツや文化活動など広く活躍し、全国に出雲市の名を響かせるとともに、一人一人が、毎日「元気に、そして一生懸命がんばっています」。

まさに子どもは出雲の宝、地域の宝です。「21世紀の社会をたくましく生き、世界と未来に向けて力強くはばたく出雲の子」を育成するために、学校が取り組んでいること、地域の支援など、出雲の学校教育の取り組みについて紹介いたします。

出雲の学校教育

学力の向上・人権教育の推進の取り組み

●フレンドシップ事業

いじめをはじめとする学校生活で起こるさまざまな問題を、児童生徒が自分たちの問題として捉え、「いじめを許さない、明るく、楽しい集団づくり」を進め、いじめの未然防止と人権意識の高揚に取り組んでいます。市内全小中学校の代表児童生徒が集った研修会では、「和気

あいあい」をフレンドシップのスローガンに決定し、各学校での取り組みを進めています。

●小中一貫教育の推進

中学校生活にうまく適応できないことの原因と思われる「中1ギャップ」の現象が全国的に見られます。市では、平成18年度から、「中1

ギャップの解消」とともに、「自信をもってたくましく生きる児童生徒の育成」、「学力向上」などを目指して、市内全小中学校で「小中一貫教育」に取り組んでいます。この取り組みにより、「中1ギャップ」が影響するといわれる「問題行動の発件数」や「不登校の児童生徒数」が、着実に減少してきています。

●学力の定着

小学校高学年から中学生を対象に、土曜日の午後、市内12会場で、ウィークエンドスクール事業として「自学自習」を基本とした学習活動の支援を地域の方や大学生の指導員により行っています。また、放課後には、学習力パワーアップ事業として各学校で、学習の基本となる「読み・書き・計算」を中心に地域の学習支援者が担任とともに補充学習を行っています。

●特別支援教育の充実

特別な支援が必要な子どもに対し、よりよい支援がで

きるよう専門家や経験者が学校に駆けつけ、教員や保護者にアドバイスを行う「わくわく相談会」を実施しています。

また、子どもたち一人一人のニーズに的確に答えることができるように特別支援教育に関する研修会を開催するなど全ての教員のレベルアップを図っています。さらに、小学校から中学校へスムーズに進学できるように、特別支援教育コーディネーターを中心に中学校区単位で話し合いを重ね、小学校間、小中学校間での連携を図っています。

Ⅱ 新たな取り組みⅡ

市では、新たな取り組みとして「学校事務支援センター」(仮称)の設置を予定しています。

現在の学校事務の内容を整理し、その一部をこのセンターが受け持つことにより、教員の事務負担を軽減し、これまで以上に子どもたちと接することができるようにするものです。

この設置により教員が子どもたちと接する時間を増やし、子どもたちへの学習指導や相談など教育サービスの一層の充実を図ります。

●学校教育に関するおたすね

学校教育課 ☎2068800



▲ウィークエンドスクール事業での学習の様子



▲フレンドシップ事業(小中学校合同人権集会)の様子



▲地域学校運営理事会の会議の様子



▲地域の産業についての体験学習の様子



▲地域の方とともに行った校外活動の様子



▲地域の方による安全見守り活動